



改正郵便料金  
(郵便法改正による)

| 第二種   |         | 第一種(封書) |         | 種類    |         | 区分別   |         | 定形外   |         | 定形    |         | 改     |         |
|-------|---------|---------|---------|-------|---------|-------|---------|-------|---------|-------|---------|-------|---------|
| はがき   | 小包(通帳)  | 郵便書簡    | 市内特別    |       |         |       |         |       |         |       |         |       |         |
| 100円  | 250円まで  | 100円    | 250円まで  | 100円  | 250円まで  | 100円  | 250円まで  | 100円  | 250円まで  | 100円  | 250円まで  | 100円  | 250円まで  |
| 200円  | 400円まで  | 180円    | 400円まで  | 180円  | 400円まで  | 180円  | 400円まで  | 180円  | 400円まで  | 180円  | 400円まで  | 180円  | 400円まで  |
| 400円  | 800円まで  | 300円    | 600円まで  | 300円  | 600円まで  | 300円  | 600円まで  | 300円  | 600円まで  | 300円  | 600円まで  | 300円  | 600円まで  |
| 800円  | 1600円まで | 600円    | 1200円まで | 600円  | 1200円まで | 600円  | 1200円まで | 600円  | 1200円まで | 600円  | 1200円まで | 600円  | 1200円まで |
| 1600円 | 3200円まで | 1200円   | 2400円まで | 1200円 | 2400円まで | 1200円 | 2400円まで | 1200円 | 2400円まで | 1200円 | 2400円まで | 1200円 | 2400円まで |



お菓子の専門店  
みよ

TEL 23-7111(代)

# 郵便料金

25日から値上げ

## 速達は2倍、書留3倍

値上げの内容ははがき、封書の(250円)から百五十円の書留が現行で現行六円(五十円まで)から三百円(三種)が一ヶ月以上発行する。

たばこ、酒に続いて郵便料金が25日から値上げされる。四十七年二月以来四年ぶりとはいはがきが二倍の二十円、封書が二・五倍の五十円という大幅なもの。同時に速達、書留、定期刊行物の第三種なども大きくアップされる。このため「封書からはがき」と、自主防衛する利用者が増えることが予想される。また少ない予算で運営している福祉団体にも大打撃を与える。

## 福祉活動にも重い負担

## はがき20円、封書50円



ワイン・ショップ  
大喜多や  
平・材木町63-3722

## 米の改善鑑定競技

農協、農家代表が60人

いわき米改良研究会主催のいわきの向上を目指すため行うもので、当市は市内の各農協農家の代表約六十人が参加、カルトンに入った水桶うるも、水桶もとの米を見て等級を鑑定する。



今価値あるバーゲン  
ショート・ロングコート  
オール割り引きセール中

六年内贈った。  
このお金は四十八年二月入社以降  
の超過負担になってしましました。  
ある会員は「仲間の近況が知れて  
何よりも楽しみにしていた。今度  
の値上げで、新聞のページ数が発行回数が減るのはではないか」と利  
用者不在の大幅値上げに不満顔だ。  
新規会員は二十五日のボスト開設  
二回目から、二十五日に取集めを行わない地域は二十六日の二回目から適用される。

この値上げは、家庭や商店ばかりでなく、少ない予算で運営している福祉団体にも打撃を与える。

これらの団体であるいわき聴覚障害者会では毎月一回、八十人の会員に「聴覚会だより」を贈呈しているが、これまで月三千円で済んでいた郵送料が四千八百円にもなった。

二回前、いわき南署を訪ねて交際費全額立て下さり」と現金一百円を贈った。

いわき市植田町月山下八ノ、丸山さん

いわき市植田

# 人間都市への出発

## 市民意識調査結果から

住まいは4~5DK

77%が町内組織を望む

△住環境▽質問は「緑に三・七〇」自然環境に対する認か手れた緑がなさうか「通識が急速に高まってきた」と証明だろ動や實物便利などうか。総体的みると「緑・静けさ」の快適性を望む声がかなり高い(六ほりに利便性を求める意見が多い)。

投票4月18日告示3月24日

初の日曜心配な花見棄権

湯本、小名浜で学

級編制の審査会

空きかん、ビン  
はヒモで縛る

平地区で粗大ゴミ収集

白土氏に交通栄誉章

全国表彰 団体は東北電力 告白

白土正義氏



钱をして今年一年間の無病息災を

グループ展  
高校美術教員

24日から草野美術ホール

いわき市内の高校で美術展が開催される。この教員のグループ展が開催される。

四日から三日間、平・南町の草野美術ホールで開かれる。

市高校美術・工芸研究会の行事として毎年開かれているもので、八人の先生が絵画を中心に日本画、水彩画などを約四十点を出品する。

【訂正】二十一日付本紙5面の「私の作品」中、文・日本民俗学会員和田文夫などによるもので誤りでした。お詫びして削除します。

【訂正】二十一日付本紙5面の「私の作品」中、文・日本民俗学会員和田文夫などによるもので誤りでした。お詫びして削除します。

【訂正】二十一日付本紙5面の「私の作品」中、文・日本民俗学会員和田文夫などによるもので誤りでした。お詫びして削除します。

無病息災祈り大般若会

四倉町妙音寺

◎…疫病などの流行から庶民を救済する正月行事、お大般若会が眞言天台宗関係のお寺で行われている。この行事は「大般若波羅蜜多經」六百巻の「転説会」と呼ばれるもの。

◎…「平家物語」には「大般若

を一行行、七日間読んだ」といふ話がのっているが、経文の初回終りの数行を読んで経文を読み切られる。

回する懸念。だと六百巻を読むのに要する時間はたったの小一時間。

◎…いわき市内では地区のお坊さんたちが一ヵ所に集まって行うのが通例で、導師を中心にお坊さんが転説とかたわらに控えた齋戒女が受け入れられる。

◎…いわき市内では地区のお坊さん五、六人、信者八十人ぐらいが一ヵ所に集まって行うのが通例で、導師を中心にお坊さんが転説とかたわらに控えた齋戒女が受け入れられる。

きよはすき焼に  
おきめ下さい

二十日まですき焼の材料を集め特売中です。お肉もお野菜もおもつもお正油もお質屋も販段でも一の点を提示したが、この

がわかる。たゞ、高齢層特に女

性が「6DK以上」を相当望んで

おり、「老後は子供や孫と一緒に」

という空氣が根強いことも無視しません。

△二月二日(日)長橋町 古賀治町

銀治町、一町目(三日)二・三・四町目(四日)五日(五日)リオ橋小路

田町 旧城跡(八幡小路)六日(六日)

仲間町 柳町 五・六町目(七日)斐川

十三日(八日)北山町 上中・下平塚

十六日(九日)下神谷 塙 大室

十七日(十日)谷川瀬 郷ヶ丘 北・南

白土(十九日)上・下荒川 中山

△二十日(十日)高久(一)千三百(神谷作)上・下山口(二十四日)薄

機沼(内)二十六日(日)豊岡

十三日(二日)北山町 上中・下平塚

△二十一日(日)北山町 上中・下平塚

△二十二日(日)北山町 上中・下平塚

△二十三日(日)北山町 上中・下平塚

△二十四日(日)北山町 上中・下平塚

△二十五日(日)北山町 上中・下平塚

△二十六日(日)北山町 上中・下平塚

△二十七日(日)北山町 上中・下平塚

△二十八日(日)北山町 上中・下平塚

△二十九日(日)北山町 上中・下平塚

△三十日(日)北山町 上中・下平塚

△一月一日(日)北山町 上中・下平塚

△一月二日(日)北山町 上中・下平塚

△一月三日(日)北山町 上中・下平塚

△一月四日(日)北山町 上中・下平塚

△一月五日(日)北山町 上中・下平塚

△一月六日(日)北山町 上中・下平塚

△一月七日(日)北山町 上中・下平塚

△一月八日(日)北山町 上中・下平塚

△一月九日(日)北山町 上中・下平塚

△一月十日(日)北山町 上中・下平塚

△一月十一日(日)北山町 上中・下平塚

△一月十二日(日)北山町 上中・下平塚

△一月十三日(日)北山町 上中・下平塚

△一月十四日(日)北山町 上中・下平塚

△一月十五日(日)北山町 上中・下平塚

△一月十六日(日)北山町 上中・下平塚

△一月十七日(日)北山町 上中・下平塚

△一月十八日(日)北山町 上中・下平塚

△一月十九日(日)北山町 上中・下平塚

△一月二十日(日)北山町 上中・下平塚

△一月廿一日(日)北山町 上中・下平塚

△一月廿二日(日)北山町 上中・下平塚

△一月廿三日(日)北山町 上中・下平塚

△一月廿四日(日)北山町 上中・下平塚

△一月廿五日(日)北山町 上中・下平塚

△一月廿六日(日)北山町 上中・下平塚

△一月廿七日(日)北山町 上中・下平塚

△一月廿八日(日)北山町 上中・下平塚

△一月廿九日(日)北山町 上中・下平塚

△一月三十日(日)北山町 上中・下平塚

△一月卅一日(日)北山町 上中・下平塚

△二月一日(日)北山町 上中・下平塚

△二月二日(日)北山町 上中・下平塚

△二月三日(日)北山町 上中・下平塚

△二月四日(日)北山町 上中・下平塚

△二月五日(日)北山町 上中・下平塚

△二月六日(日)北山町 上中・下平塚

△二月七日(日)北山町 上中・下平塚

△二月八日(日)北山町 上中・下平塚

△二月九日(日)北山町 上中・下平塚

△二月十日(日)北山町 上中・下平塚

△二月十一日(日)北山町 上中・下平塚

△二月十二日(日)北山町 上中・下平塚

△二月十三日(日)北山町 上中・下平塚

△二月十四日(日)北山町 上中・下平塚

△二月十五日(日)北山町 上中・下平塚

△二月十六日(日)北山町 上中・下平塚

△二月十七日(日)北山町 上中・下平塚















# シラウオを追って

「トントン」と軽快なエンジンの音を響かせながら、10カ統20隻の小型漁船が、波立薬師から久之浜漁港までの海岸線近くで、盛んに『シラウオ』漁をしている。網を引く漁船の周りにはウミネコが、チャンスあればおこぼれちょうどいとばかりに、低く旋回飛行しながらつきまとう。きょうも冬の海はめずらしく静かだ。



## 姑を招き対話を図る

### 楽しく明るい家庭づくり

嫁と姑の仲がよく、明るい家庭づくりは家族みんなの場が多く持つこと。いわき市添野町の妻の会で結成している「春の子会」(小川美代志会長)は、十日午前十一時から、同町桑木町の添野公民館で新年会を兼ねて「嫁と姑の話し合」を行った。日常各家庭で接している間、双方のつかない点や意見の違いを出し、話し合いで、嫁から「子供の夫への感謝も兼ねた新年会、このしつけだが、昔と今の時代の移り変わり、楽しい家庭づくり一真剣に話合っていた。

春の子会昨年三月に発足した嫁と姑の話し合いに発展した。出嫁者は同会員との会員十人。話合いで、嫁から「子供の夫への感謝も兼ねた新年会、このしつけだが、昔と今の時代の移り

変わり、小・中学校での新しい教養方の変化があるので、これは

あい、その経験から出た意見を

老人の好みの違いはあるが、バランスをとつてもいい」と。

嫁からは「長い人生を送っていて、言つわけではなく、良くて、

うまいことば遣し合つた。そして、

嫁の問題としては、鍋屋や灶立

のよし内閣は「よいとば遣い」から

多いので、やさしいことば遣

い」と。

## 多い花火、二人乗り

### 勿来市民会館がフル回転

わたいと思つて注意するのだが、日常生活で双方がこれまで接した中から気付いた点などを意見として取り上げ、「一つはなかった。

料理教室、いわき市内郷支所は

二十八日午前十時から、内郷公会

で、庭の掃除などを

休耕地に行づけ草などの「たき

利用延べ人數では、映画・音楽・

演劇発表会が多く、一万三百二十五

人、講習会五千五百六十人、会議

四千百十二人の順。なお、昨年

一年間の利用が一千三百二十件

十一万二百八十四人のことか

この一年から二年までの現在の申

込み状況などを、利用人數

とも大幅増にならぬ。特に結婚式

式利用は現在の申込みだけ

で、昨年の百九十九組をオーバー

しているという。

乾布磨擦、駆け歩などの体

(漁業、四倉)

はじめに、浦井組長が「不況

が続く中、今年度は各事業所が年

均に仕事を得られるよう努めてき

た。新年度も左官業界発展のため

に力を合わせ、組合をより充実

せていきたい」とあいさつ。

続いて、講習入り、五十年度事

業継続、会計決算報告のあと、五

## 若妻でつくる春の子会 添野

### 黒田不動堂なび

#### 黒田不動堂なび

#### くらし

#### 随筆

#### 豊

#### 大和

#### 豊

# マイナス7度

## きょう今冬最低の寒さ

水道管の破裂700件 現在  
正午

平年より6度も低い

本州上空を覆ったシベリア寒気流に二十二日のいわき地方は最低気温が氷点下七・六度、最

高気温(正午現在)三・二度という今冬の最低を記録。小名浜測候所調べでは、平年最低は氷点下一・七度、最高八・二度だから、それも六度近く低かった。そのため水道管破裂が相次ぎ、市水道局の話では正午現在で七百件近く、室外に露出している立ちぶりパイプなどの防寒を呼びかけている。

氷点下四十一と四十度といつ

たペアの寒気流が本州上空に

座って、小名浜測候所で二十一日朝は氷点下七・六度にまで下が

た。各家庭の水道から漏れたオ

## 5小・中校で短縮授業

相変わらず流感が猛威

### 禁固一年を求刑

死亡事件

豆殻暖房

事件

火

木造平屋建て住宅一棟十七

四年半

を全焼

電気コタツ消し忘れ

所

く婦人の健康相談を受け付けて止めた。

いわき中央署と平消防署の調べによると、消し忘れた電気コタツの過熱らしい。損害は約二万円。

火

木造平屋建て住宅一棟十七

四年半

